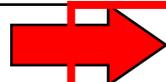


本市における法改正前後の規制区域・規制内容等のイメージ

旧法（宅地造成等規制法）



新法（盛土規制法）

《旧法の規制区域》

規制範囲・対象

市内の一部（約2.4%）
用途：宅地，駐車場
崖を生じる盛土・切土等

技術基準

雨水・排水施設や
擁壁設置，法面保護，等

罰則

懲役：1年以下
罰金：50万円以下

【拡大】《スキマのない規制》

市内全域（100%）
用途：農地・森林等含むすべて
追加：2m超の盛土，土石の一時堆積等

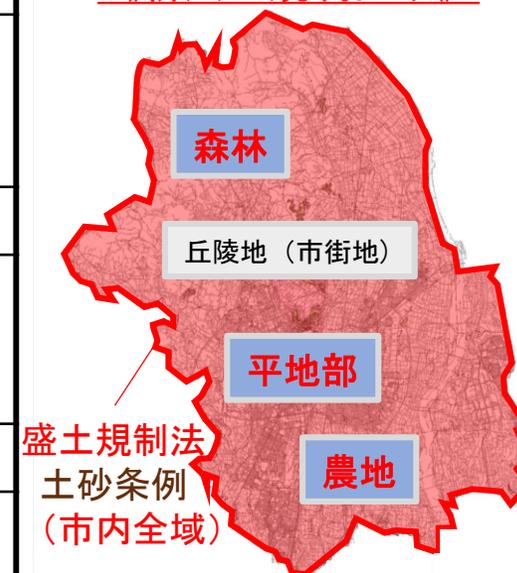
【強化】《盛土等の安全性の確保》

追加：盛土内の地下水排水施設設置，
溪流等における高盛土の安定計算，
中間検査の実施，等

【強化】《実効性のある罰則》

懲役：3年以下
罰金：1,000万円以下（法人重科：3億円以下）

《新法の規制区域》



《許可申請手続きの流れ》… **法改正後の追加項目（赤字）** ※ 申請者：工事主（請負契約の注文者，**残土処分事業者**，等）

① 許可申請前の義務

- ・ 周辺住民への事前周知
- ・ 土地所有者等の全員同意

② 許可申請・許可

- ・ 提出（資力信用，施工能力，等）
- ・ 許可（工事主，所在地の公表）

③ 工事着手

- ・ 現場標識設置（許可情報）
- ・ 定期報告，中間検査

④ 工事完了

- ・ 安全基準への適合検査
- ・ 検査済証の交付